

# ユニバーサルサービスコスト算定 を巡る諸外国の最近の動向

2013. 12. 12

# 諸外国におけるユニバーサルサービスコスト算定事例

- 郵便事業(窓口業務を含む)のユニバーサルサービスコスト算定例は多いが、金融・保険等を含めた窓口業務に関する算定事例は見つからなかった。
- 算定方式は大別すればNAC法かPA法のいずれかであるが、PA法の採用が増える傾向にある。

国名	ユニバーサルサービス義務	コスト算定の対象	算定年	算定方式	支援の有無
米国	郵便	郵便	2007	PA法	×
英国	郵便	郵便	2008	PA法	×
ドイツ	郵便	-	-	-	×
フランス	郵便	-	-	-	×
イタリア	郵便	郵便	2010	NAC法	○(主に国庫)
スペイン	郵便	郵便	2012	NAC法	○(基金)
オランダ	郵便	郵便	2012	PA法/NAC法	×
スイス	郵便	郵便	2009	PA法	×
デンマーク	郵便	郵便	2008	PA法	×
ノルウェー	郵便	郵便	2012	PA法	○(国庫)
ブルガリア	郵便	郵便	2012	NAC法	×
ハンガリー	郵便	郵便	2009	NAC法	×

出典: 欧州についてはEU報告書(各国へのアンケートに基づく)、その他はMRI調べ